

2025 年 3 月 24 日

分野:情報系

キーワード:人工意識、AI

大阪大学大学院情報科学研究科とやさしい AI 研究所、 「やさしい AI・人工意識共同研究講座」を設置

～人の意識を理解し寄り添う“人工意識”を有する AI の実現へ～

❖ 概要

大阪大学とやさしい AI 研究所(大阪府枚方市)は、人工知能(AI)領域の産学連携の先駆的取り組みとして、社会実装まで見据えた成果の創出を目指して「やさしい AI・人工意識共同研究講座」を 4 月 1 日に大学院情報科学研究科に設置します。

本共同研究講座では人工意識に関する研究を行い、人に寄り添い人の活動を支援することが可能な、意識を持つ AI の技術開発を推進します。

❖ 共同研究講座設置の背景と内容

すべての人が活き活きと活躍できる社会を実現するために、従来の AI 技術、大量のデータを使った学習を行って「平均的な」解答を行う深層学習や生成 AI では不十分であることは明らかです。人の優れた判断能力を理解し尊重する AI、人の苦手な問題を理解し支援する AI、また、人とともに成長し人と信頼関係を築く AI の実現のためには、「意識」が鍵になります。例えば、人を対象とした日常生活支援の現場では、予測困難な事態が多く発生します。そういった状況において、人は対象となる人の状況を察知し、自ら意思決定をして行動しています。AI が同様に支援を行う場合、あらかじめ定められた手続きに従うだけでなく、自己の内的基準や内発的動機に基づいて意思決定を行わなければなりません。そのような行動決定は、合理的、論理的、確率的判断等を伴う意識的プロセスとして捉えられます。

本共同研究講座では、AI(エージェントやロボット)の人工意識実現のために、まず内発的動機として、心、情動、感情などの要素をどのように AI に組み込めばよいか理論的に明らかにします。特に、AI が利用者との信頼関係を築くために必要な要素として、人とともに成長する AI 技術にも注目していきます。さらに、それらを統合した数理モデルを確立し、意識プロセスによって行動決定を行うプロトタイプ AI を開発していきます。

❖ 共同研究講座の概要

名称:やさしい AI・人工意識共同研究講座

設置場所:大阪大学大学院情報科学研究科

研究代表者:村田 正幸(大阪大学大学院情報科学研究科 特任教授(常勤))

Press Release

❖ 両者の役割

以下の研究課題に対して、それぞれの研究者が一体的に取り組んでいく予定です。

1. 自己の内的基準及び内発的動機の定義とそのモデル化
2. 自己の内的基準及び内発的動機に基づく意思決定プロセスのモデル化とその学習方法と発達方法
3. プロトタイプ開発
4. 客観的な評価・検証方法の確立

❖ 今後について

2027 年 3 月を目処に、人に寄り添う AI のプロトタイプ実装を行い、実証実験を行います。